

社員が生き生きして働きやすい職場づくり

心理的安全性の高い組織づくり

仙台まちなか
キャンパス

組織マネジメント

研修のねらい

職場のメンバーの協力関係やチームワークを高め、創造性の高い前向きな組織づくりを着実に実践していくためには、職場の心理的安全性を高め、社員が生き生きして働きやすい職場づくりが重要です。

本研修では、「心理的に不安な状態」を理解し、まずは自分自身の不安への対処法を知り、そして、部下が安心して働ける「場」や「しかけ」を具体的に学びます。これらを通して、「働き甲斐のある職場」そして「成果が出るチーム」の実現を目指します。

研修のポイント

- ☑ 「働き甲斐」と「成果が出る」職場づくりに必要なリーダーの心構えと役割について理解します
- ☑ 職場づくりの基礎知識とチームマネジメントの活かし方を理解します
- ☑ 組織力強化のための行動プランを立案します

研修期間

2025年8/28(木)～29(金)

全2日間 (14時間)

対象者

管理者・新任管理者等

- ・ 部下の積極性をもっと引き出したい方
- ・ 成果の出せる組織やチームを目指す方
- ・ 社員が働きやすい、活気のある職場を作りたい方

定員 30名

受講料 22,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。
※お申し込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

会場

フォレスト仙台

宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45

月日	時間	科目	内容
1日目	9:30～12:30	心理的安全性を実現するリーダーの心構え	チームのメンバー同士がお互いを理解して協力関係を深めていく上でリーダーに求められる役割と行動について、心理的安全性の考え方を交えながら学びます。 ・ チームワークが高まらない要因 ・ 組織力を強化するマネジメントスキル ・ アサーティブコミュニケーションによる信頼関係の構築法 ・ 的確な判断を行うための自己管理術
	13:30～17:30	アンガーマネジメントを活用した組織づくりの進め方	チームワークを作り出す要となる管理者・リーダーがどのように冷静かつ柔軟なリーダーシップや判断を実践していくのかについて、アンガーマネジメントを活用した有効な手法を学びます。 ・ 冷静さを保つための感情のコントロール方法 ・ ストレスとの向き合い方 ・ 「怒る」と「叱る」の違い ・ ハラスメントの防止策 ・ 冷静さをチームマネジメントに活かす視点 ・ 怒りを抑える演習
2日目	13:30～17:30	組織力強化のための行動プランの立案(演習)	今後の自身のチームづくりにおける努力目標を立案し、研修の成果として持ち帰ります。 ・ 自身と職場の組織力チェック ・ チームづくりの方向性と実現策の検討 ・ 自身の役割と自己管理の具体策

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



ジャパンマネジメントカウンスル株式会社 代表取締役社長 中小企業診断士

鯨井文太郎(くじらいぶんたろう)

大学卒業後、都内信用金庫、仙台市内会計事務所、仙台市内信用金庫勤務を経て、2017年に38歳で独立。宮城県の信用金庫では、被災した法人企業向けの復興支援業務に従事したほか、審査部課長として審査業務などに従事する。その後、中小企業向けのコンサルタントとして独立。現在は経営計画策定などの経営支援を行っているほか、官公庁や上場企業、中小企業を対象とした、マネジメント、問題解決、OJTといった領域含む研修講師など幅広く活動している。中小企業診断士、修士(経営学)

